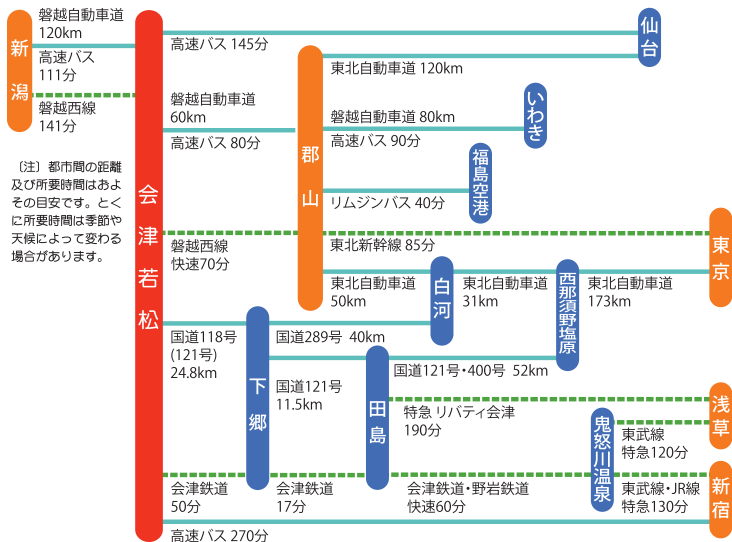


教育旅行版

あいづもの知り図鑑

あいばせ

「あいばせ」は会津の方言で、「さあ、行きましょう」の意味です。



観光案内

会津若松市観光課 ☎0242-39-1251 鶴ヶ城観光案内所 ☎0242-29-1151

会津若松駅観光案内所 ☎0242-32-0688 飯盛山観光案内所 ☎0242-33-6030

(4月~11月)

発行：一般財団法人 会津若松観光ビューロー

☎0242-23-8000 FAX.0242-23-9000

<https://www.aizukanko.com/>



観光ナビ

※本パンフレットは最新の情報を掲載していますが、予告なく変更となる場合もあります。予めご了承ください。
※本パンフレットの収録内容の無断転載・複製・引用等を禁じます。

※掲載の情報は2026年2月現在のものです。
情報は予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

目次

- ◆はじめに学ぼう…………… P1
- ◆史跡を訪ねよう…………… P2~5
- ◆博物館・資料館・美術館…………… P6~8
- ◆会津ゆかりの人物…………… P9~10
- ◆市街図…………… P11~17
- ◆見学・体験まちめぐり…………… P18~20
- ◆交通…………… P21
- ◆体験いろいろ…………… P22~28
- ◆おいしい会津…………… P27~28
- ◆おもしろ学習…………… P29
- ◆自主研修メモ…………… P30

2026年版

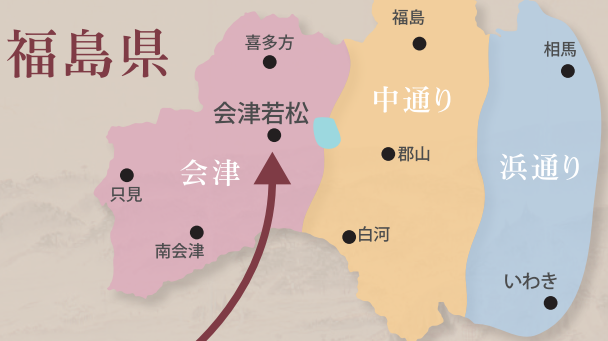


教育旅行ナビ



はじめに学ぼう

福島県



会津若松ってどんなところ?

人口約11万人の会津若松市は福島県の西にあり、四方を山で囲まれた会津盆地の東南にあります。豊かな大地に恵まれ、古代から経済、文化とともに栄えてきました。東北地方全体を見渡せる扇の要の場所にあるために、昔から力のある武将が会津を治めてきました。城下町の形をつくり、漆器や酒造などの産業を興した蒲生氏郷はその代表的な領主です。その後は上杉景勝、加藤嘉明・明成を経て、3代將軍徳川家光の異母弟保科正之が藩主となり、幕末まで会津藩として続くことになるのです。薩摩を中心とした新政府軍との激戦を繰り広げた1868年の戊辰戦争では、1ヶ月にも及ぶ鶴ヶ城の籠城戦や白虎隊の少年たちが自らの命を絶つといった悲劇もありました。

そうした歴史を背景にした会津人の特徴は、芯の強さと「ならぬことはならぬせん」といった気質にあります。また酒造や漆器、伝統工芸品といった地産産業に加えて、コンピュータ理工学専門の会津大学をはじめ、IT産業でも注目を集めています。また、豊富で良質な水に恵まれているので、どのお店もおいしい料理を提供してくれます。

会津若松市の周りには磐梯高原や猪苗代湖、蔵のまち喜多方市、JR只見線を利用した奥会津ののどかな町や村、南には江戸時代の宿場のおもかげを残す大内宿など、たくさんのお見どころがあります。

会津の略年表

西暦(年)	会津の主なできごと	日本の主なできごと
4世紀前半	大塚山古墳が造られる	邪馬台国の女王卑弥呼が中国・魏に使者(239)
807	名僧徳一が慧日寺を建てる	都を京都(平安京)に移す(794)
1189	葦名氏の始祖佐原義連が源頼朝から会津を賜る	源頼朝が鎌倉幕府を開く(1185)
1589	会津領主葦名氏が伊達政宗に滅ぼされる	明智光秀が織田信長を殺害(1582)
1590	伊達政宗に代わって蒲生氏郷が会津藩主となる	豊臣秀吉が会津から奥州仕置を命ずる
1593	蒲生氏郷が天守閣を築き、鶴ヶ城と名づける	文禄・慶長の役(秀吉の朝鮮出兵)
1598	上杉景勝が会津120万石を治める	関ヶ原の戦い(1600)
1643	保科正之が最上(山形)から会津に移る	会津生まれの天海大僧正が108歳で亡くなる
1801	藩校日新館が完成、開学	伊能忠敬が関東、東北の沿岸を測量
1862	会津藩9代藩主松平容保が京都守護職に就く	將軍家茂が孝明天皇の妹和宮と結婚
1868	戊辰戦争で会津藩降伏、鶴ヶ城を明け渡す	この年の9月8日に年号が明治となる
1899	若松町が福島県で最初の市制施行	義和団事件で日本出兵→日露戦争へ(1904)
1965	鶴ヶ城天守閣再建	朝永振一郎がノーベル物理学賞受賞
1993	福島県立会津大学開学	天皇、皇后陛下がご結婚
2011	天守閣の屋根を赤瓦に復元	東日本大震災発生
2019	スマートシティ AiCT開所	5月1日より元号が令和となる
2023	鶴ヶ城天守閣リニューアル	野球WBCで日本が世界一

史跡を訪ねよう

※料金等のデータは2026年2月現在です。

誠
|| 新選組ゆかりの地

野口英世のゆかりの地

八重の桜ゆかりの地

ハイカラさん・あかべえバス停「まちなか周遊バス」ハイカラさん・あかべえの停留所

鶴ヶ城(若松城天守閣) 誠 *

追手町 市街D-3

至徳元年(1384)に、葦名直盛が東黒川館を築いたのがはじまりといわれ、蒲生氏郷が天守閣を築きました。その後、加藤時代に現在のような五層の天守閣になりました。

戊辰戦争では約1ヶ月の激しい攻防戦に耐え、難攻不落の名城として知られました。明治7年に取り壊されましたが、昭和40年に再建、平成12年に千飯櫓と南走長屋を本格復元し、平成23年には天守閣の屋根を幕末当時の赤瓦によみがえらせました。令和5年に天守閣内の展示をリニューアルしました。国指定史跡。



◆8:30~17:00(入場は16:30まで) / 大人520円・小中学生150円・団体(30~99名)大人460円・小中学生135円(100名以上)大人410円・小中学生120円(茶室との共通券) ※天守閣のみは大人410円 ☎0242-27-4005(鶴ヶ城)



鶴ヶ城、茶室麟閣とも、
●ハイカラさん・あかべえバス停「鶴ヶ城入口」から徒歩5分



茶室麟閣

千利休が亡くなった後、子の少庵が会津領主蒲生氏郷に保護されていた時に、本丸内に建てたといわれる茶室です。

◆入園時間は天守閣と同じ / 大人210円・小中学生無料(天守閣との共通券大人520円)・お抹茶(お菓子付)別途600円 ☎0242-27-4005



名勝会津松平氏庭園「御薬園」 花春町 市街C-1

歴代藩主の別荘として使われ、二代藩主が疫病対策として、薬草を栽培研究したことから、この名で呼ばれました。戊辰戦争では新政府軍の医療所であったため戦火にあわず、現在も往時の姿をとどめています。国指定名勝。

◆8:30~17:00(入園は16:30まで) / 大人330円・高校生270円・小中学生160円・鶴ヶ城、麟閣、御薬園セット券730円(高校生以上)・P有 ☎0242-27-2472

●ハイカラさんバス停「御薬園」からすぐ
●あかべえバス停「御薬園入口」から徒歩5分

会津藩の教え「仕の掟」と「あいづっこ宣言」

会津藩士の子弟は藩校日新館に入学する前の6才から9才まで、地域ごとにつくられた「仕」というグループの中で独自のルールを守り、武士としての心構えを学びました。

1. 年長者の言うことに背いてはなりません
2. 年長者にはお辞儀をしなければなりません
3. 虚言を言うことはなりません
4. 卑怯な振舞をしてはなりません
5. 弱い者をいじめてはなりません
6. 戸外で物を食べてはなりません
7. 戸外で婦人と言葉を交えてはなりません

ならぬことはならぬものです

そして「仕の掟」を現代版に活用したので、会津若松市内の小学校で教えている「あいづっこ宣言」です。

1. 人をいたわります
2. ありがとう ごめんなさいを言います
3. がまんをします
4. 卑怯なふるまいをしません
5. 会津を誇り年上を敬います
6. 夢に向かってがんばります

やってはならぬ
やらねばならぬ
ならぬことはならぬものです



誠
|| 新選組ゆかりの地

誠
|| 野口英世のゆかりの地

桜
|| 八重の桜ゆかりの地

歴史的景観指定建造物



ひゃつこたいじゅうきゅうし はか
白虎隊十九士の墓 一箕町八幡 市街A-1

白虎隊は戊辰戦争で戦った16歳～17歳の少年たちで、墓は鶴ヶ城の北東飯盛山の中腹にあります。火に包まれた城下を望みながら少年たちは若い命を散らしました。周辺は国登録記念物。

●あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



あいつほんしゅ まつだいりけ ほしよ
会津藩主松平家墓所 誠 東山町院内 市街D-1

明暦3年(1657)に初代保科正之のあととり正頼が亡くなったときに造られました。2代藩主正経から9代容保の墓、歴代藩主の側室、子女の墓が立ち並んでいます。2代藩主は仏式で葬られていますが、他の藩主はすべて神式の形態をとっています。壮大な規模と歴史的宗教的景観は、わが国为数の大名家墓所として高い評価を受けています。国指定史跡。

●ハイカラさん・あかべえバス停「院内」から徒歩10分



さんしゅ いいもりほんてん
山主飯盛本店 会津さざえ堂 一箕町八幡 市街A-1

江戸時代中期の仏堂で、上り下りが旋状に傾いて、同じところを通らずに拝観できる世界的にも珍しい建物。国重要文化財。

◆8:15～日没(冬期間は9:00～16:00) / 年中無休 / 大人400円・大高生300円・小中学生200円・P有
☎0242-22-3163
●あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



きゅうたきざわほんじん
旧滝沢本陣 誠 一箕町八幡 市街A-1

参勤交代や領内巡視の際の殿様の休息所。戊辰戦争では藩主松平容保が指揮をとり、白虎隊もここから出陣しました。弾や刀傷の跡が残っています。国指定史跡・国重要文化財。

◆4月～11月(9:00～17:00)・12月～3月(要予約) / 大人400円・高校生300円・小中学生200円(障がい者半額) P有
☎090-7334-9277
●あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



どうまきちくちかくもんあと
甲賀町口郭門跡 栄町 市街C-3

蒲生氏郷は城下町に16の郭門を設け、武士の住む郭内と町人の住む郭外に分けました。甲賀町口の石垣はただ一つ残る郭門の一部です。国指定史跡。

●ハイカラさん・あかべえバス停「市役所前」から徒歩5分



ほんこうにつしんかんでんもんたいあと
藩校日新館天文台跡 米代一丁目 市街D-3

鶴ヶ城の西側にあり、白虎隊の少年たちも文武を学んだ全国有数の学校でしたが、戊辰戦争で焼失。日本天文遺産認定の天文台跡だけが残っています。

●あかべえ・ハイカラさんバス停「鶴ヶ城入口」から徒歩10分



てんねいじまちどるい
天寧寺町土塁 花春町 市街D-2

郭内と郭外を隔てる遺構で、蒲生時代は天寧寺町口が山城に入る正門になっていました。国指定史跡。

●ハイカラさん・あかべえバス停「小田垣」から徒歩3分



あみだじ
阿弥陀寺 誠 七日町 市街B-4

境内には戊辰戦争後に鶴ヶ城本丸から移築した建物「御三階」や戊辰戦争での戦死者1281体を埋葬した東軍墓地、新選組斎藤一(藤田五郎)、盲目の会津藩武芸家黒河内伝五郎の墓があります。

☎0242-23-9611(七日町観光案内所)
●あかべえ・ハイカラさんバス停「七日町駅前」から徒歩すぐ



こがいくにじんじや
蚕養國神社 蚕養町 市街A-2

811年に蚕の神様を祀った神社。現在の建物は1819年に再建したものの。境内の峰張様はみごとです。

☎0242-37-3166
●あかべえ・ハイカラさんバス停「蚕養神社前」から徒歩2分



みょうこくじ
妙国寺 一箕町八幡 市街A-1

飯盛山で自刃した白虎隊の遺体を最初に埋葬したお寺です。戊辰戦争後、藩主容保父子が謹慎した所でもあり、名僧日什上人の墓もあります。

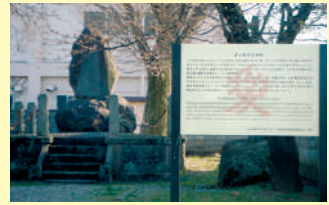
☎0242-25-3337 ●あかべえ・ハイカラさんバス停「会津短大南口」から徒歩5分



だいらりゅうじ
大龍寺 慶山二丁目 市街C-1

会津藩祖保科正之公ゆかりのお寺で、本堂は江戸時代初期の禅宗様式を今に伝えています。墓地には新島八重の実家山本家墓所や小笠原流礼法の小笠原長時、和算学者の安藤有益などの墓があります。

☎0242-27-9376
●あかべえ・ハイカラさんバス停「慶山」から徒歩5分



なおいえ かねつぐ やしき あと
直江兼続屋敷跡 山鹿素行生誕地 山鹿町 市街D-3

上杉時代、執政の直江兼続はここに住み、関ヶ原の戦い後は、蒲生忠郷の重臣野長門守の屋敷になりました。後に忠臣蔵の赤穂浪士を教育した兵学者山鹿素行が生まれた場所でもあります。

●あかべえ・ハイカラさんバス停「鶴ヶ城入口」から徒歩10分



さいこうたのもていあと
西郷頼母邸跡 追手町 市街D-3

戊辰戦争で新政府軍が城下町に乱入したとき、家老西郷頼母の家族ら21人は辞世の句を残して自決しました。

●ハイカラさん・あかべえバス停「北出丸大通り」から徒歩1分



ぜんりゅうじ
善龍寺 門田町黒岩 市街D-2

唐風山門が特徴のこの寺には、家老西郷頼母、その一族「二十一人の墓」、妻千重子の辞世を刻んだ「なよたけの碑」があります。

☎0242-26-3022
●あかべえ・ハイカラさんバス停「會津風雅堂」から徒歩15分



ながおかはんしじゆんせつ
長岡藩士殉節の碑 門田町飯寺 市街D-4

戊辰戦争で会津に入った長岡藩士の一隊は新政府軍に包圍され、この地で激戦となりました。☎0242-26-2813(本光寺) ●会津若松駅から車で20分

●ハイカラさん・あかべえバス停「まらなち周遊バスハイカラさん」とあかべえの停留所

誠
|| 新選組ゆかりの地



あしなげぶようしよ
葦名家廟所 花見ヶ丘二丁目 市街園D-2

小田山のふもとに五輪塔の形をした葦名家 16 代盛氏、17 代盛興、18 代盛隆の墓があります。

●あかべえ・ハイカラさんバス停「會津風雅堂」から徒歩 15 分



せいぐんぼち
西軍墓地 大町二丁目 市街園B-3

大町の東明寺墓地にあり、戊辰戦争で会津に攻めてきた新政府軍のうち、若松付近で戦死した薩摩、長州、土佐兵など 150 名が埋葬されています。

☎0242-25-3636 (東明幼稚園)
●ハイカラさんバス停「町方伝承館前」から徒歩 2 分

誠
|| 野口英世のゆかりの地



がもうらじさと はか
蒲生氏郷の墓 米町 市街園C-3

いまに至る城下町の整備と産業を興した氏郷の墓は五輪塔として、神明通り東の興徳寺境内に辞世の歌碑とともに建っています。

☎0242-22-2993 (興徳寺)
●ハイカラさん・あかべえバス停「市役所前」から徒歩 5 分



こんどういさみ はか
近藤勇の墓 東山町天寧 市街園C-1

新選組土方歳三が会津に来た時に建てられたといわれています。天寧寺墓地にあります。

☎0242-26-3906
●あかべえ・ハイカラさんバス停「女郎ヶ前」から徒歩 15 分

花
|| 八重の桜ゆかりの地

花
|| 歴史的景観指定建造物



まつえ とよひさけんしやうきねんひ
松江豊寿顕彰記念碑 城東町 市街園D-2

徳島県鳴門市にあった坂東俘虜収容所長でドイツ人捕虜をやさしく扱った松江豊寿の記念碑。會津風雅堂前にある。

●あかべえ・ハイカラさんバス停「會津風雅堂前」すぐ

2 会津の食べものはなぜおいしいの？

昔々、会津盆地は沼地だったといわれています。そこに腐葉土などが積み重なって、豊かな土壌ができました。さらに周りの山々に降り積もったたくさんの雪が溶けて地下に浸透し、きれいな水にも恵まれるようになりました。こうした気候風土によって植物にとっておいしく育つ環境ができました。水のおいしさに加えて、会津で収穫されたお米や野菜は栄養たっぷり味に深みがあるのです。



会津の郷土料理が勢ぞろい



料理もお酒もおいしいね

●ハイカラさん・あかべえバス停「まちなか周遊バス「ハイカラさん」とあかべえ」の停留所



つるがじやうきやうどほくぶつかん
鶴ヶ城郷土博物館 追手町 市街園D-3

天守閣内の1層から4層までお城の歴史や殿さまの移り変わり、幕末の戦いの様子、会津ゆかりの人物の紹介などが分かりやすく展示、説明しています。5層からは城下町を一望できます。

◆8:30~17:00 (入場は16:30まで) / 大人410円・小人150円 ※団体は30名以上10%・100名以上20%割引
●ハイカラさん・あかべえバス停「鶴ヶ城入口」から徒歩5分



ふくしまけんりつほくぶつかん
福島県立博物館 城東町 市街園D-2

福島県内の文化遺産を一堂に集めています。福島県の石器時代から現代までの歴史、民俗、資料を時代ごとに紹介しているほか、自然資料も多数陳列展示しています。随時、興味深い企画展も開催している全国有数の総合博物館です。

◆9:30~17:00 (入館は16:30まで) / 毎週月曜 (月曜が祝日の場合は翌火曜)・年末年始休館 / <常設展> 大人280円 (20名以上220円) 高校生以下無料 <企画展> 年3回程度開催、料金はその都度 (特集展) 年1, 2回開催、常設展料金で観覧可能。

☎0242-28-6000
●ハイカラさん・あかべえバス停「鶴ヶ城三の丸口」から徒歩1分



びやっこたい きねんかん
白虎隊記念館 一貫町八幡 市街園A-1

戊辰戦争に散った白虎隊の資料を中心に新政府軍や新選組、攻防両軍、新島八重、土井晩翠の資料を多数展示。

◆9:00~16:00 (入場は15:30まで) / 月・火曜休館 (祝日の時は開館) / 大人400円・高校生300円・小中学生200円・団体 (25名以上) 大人320円・高校生240円・小中学生160円 ☎0242-24-9170

●あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩3分



びやっこたいでんしやうしやくかん
白虎隊伝承史学館 一貫町八幡 市街園A-1

戊辰戦争で白虎隊や山本八重が使用したゲベル銃などの貴重な資料や江戸期の女性化粧道具などを展示しています。

◆8:30~17:00 (冬期間は9:00~16:00) / 年中無休 / 大人300円・高校生200円・小中学生150円・団体 (25名以上) 大人250円・高校生150円・小中学生120円

☎0242-26-1022
●あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩2分



あいづ ぶけ やしき
会津武家屋敷 東山町院内 市街園D-1

7,000坪の敷地に復元した会津藩家老西郷頼母邸などの貴重な建物を配置。武家の暮らしを知ることができます。

◆8:30~17:00 (12月~3月は9:00~16:30) / 大人950円・中高生600円・小学生500円・団体 (25名以上) 大人850円・中高生500円・小学生400円

☎0242-28-2525
●あかべえ・ハイカラさんバス停「会津武家屋敷前」からすぐ



てんねいじそうこ
ヒューマンハブ天寧寺倉庫 天寧寺町 市街園D-1

会津木綿、会津塗など地域文化を次世代につなげる新しい複合施設。ショップやカフェも人気。

◆10:00~18:00 / 水曜・年末年始休館 / 見学無料 ☎0242-27-3200

●あかべえ・ハイカラさんバス停「女郎ヶ前」から徒歩2分



のぐち ひでせいしゆんかん
野口英世青春館 中町 市街園C-3

野口英世が手の手術を受け、書生として3年間を過ごした會陽医院跡で、2階に博士に関する資料を展示しています。

◆資料館9:00~18:00 / 元日休館 / 大人200円・小中学生100円

☎0242-27-3750
●ハイカラさんバス停「野口英世青春館前」からすぐ

誠
II 新選組ゆかりの地



ゆき口の英世の母の生家
すえひろしゅうぞう かえいくら
末廣酒造 嘉永蔵 **日新町**
市街区 C-4

登録有形文化財指定建造物。酒蔵見学は10時から1時間毎に案内します。(昼を除く)

◆9:30~16:30(最終受付は~16:00)/第2水曜日・12月31日~1月1日休館/入場無料 ☎0242-27-0002
●ハイカラさん・あかべえバス停「北小路・酒蔵散策口」から徒歩5分

誠
II 野口英世のゆかりの地



あいづしんせんぐみきねんかん
会津新選組記念館 **七日町**
市街区 B-4

会津藩や新選組、戊辰戦争関係の貴重な資料を展示。◆10:00~17:00/不定休/大人300円・小中学生200円・団体(5名以上)大人200円・小学生150円 ☎0242-22-3049
●ハイカラさん・あかべえバス停「七日町中央」から徒歩1分

八重の桜ゆかりの地

II 歴史的景観指定建造物



あいづまちかたでんしょうかん
会津町方伝承館 **大町二丁目** 市街区 B-3

会津の伝統産業・伝統工芸品を展示販売。2階はギャラリースペースとして展示会などを開催。

◆9:00~18:00/月曜休館(祝日の場合は翌日)・年末年始(12月31日~1月4日)休館/入館無料 ☎0242-22-8686
●ハイカラさんバス停「町方伝承館前」からすぐ



しょうわ かん
昭和なつかし館 **大町一丁目** 市街区 C-3

昭和30年代のレトロな空間を2階に再現した遊び心いっぱいのお店。1階は珍しいグッズがそろろう。

◆10:00~18:00(時期により時間の変更)/不定休/250円 ☎0242-27-0092
●ハイカラさん・あかべえバス停「七日町白木屋前」からすぐ



しろきや しりょうかん
白木屋資料館 **大町一丁目** 市街区 B-3

大正3年建築の店舗に隣接した資料館に会津塗をわかりやすく展示しています。◆9:30~17:30/水曜休館/入館無料 ☎0242-22-0203

●ハイカラさん・あかべえバス停「七日町白木屋前」からすぐ



すずせんしつてん
鈴善漆器店 **中央一丁目** 市街区 B-3

天保3年創業の会津漆器のお店。職人たちの手で丈夫で美しく使いやすい会津漆器を作り続けています。

◆営業時間はお問い合わせ下さい。/元日、2日休館/会津塗伝承館入場無料/入場無料 ☎0242-22-0680

●あかべえバス停「会津若松郵便局前」から徒歩1分



しっしこうぼう すずたけ
漆器工房 鈴武 **門田町漆器団地** 市街区 D-3

会津漆器の製造工程を公開し、職人技を見ることができます。直売店あり。

◆9:00~15:00/年中無休(不定休)/入場無料 ☎0242-27-9426

●会津鉄道「南若松駅」から徒歩12分



いちろうし
ぬりー漆ギャラリー **七日町** 市街区 B-4

漆のある生活を提案する普段着のギャラリー。季節ごとに展示品が変わります。

◆10:00~17:00/年中無休/無料 ☎0242-85-7211

●ハイカラさん・あかべえバス停「渋川問屋前」から徒歩2分



ふくにしほんてん
福西本店 **中町** 市街区 C-3

明治、大正、昭和期の蔵群。10以上の床の間で書や画を鑑賞できる貴重な日本建築。見学可(有料)国登録有形文化財。

◆10:00~17:00(冬期は~16:00)/水曜(冬期は火・水曜)休館/大人500円・中高生200円・小学生100円 ☎090-9422-2924

●ハイカラさんバス停「野口英世青春館前」からすぐ



ふくにしろう へいししょうてん
福西惣兵衛商店 **大町一丁目** 市街区 C-3

蔵ギャラリー

明治の蔵を利用した漆ギャラリー。会津漆器の逸品を見ることができます。◆9:30~17:30/不定休/入館無料 ☎0242-27-0845

●ハイカラさん・あかべえバス停「七日町白木屋前」からすぐ



まなべこ **城東町** 市街区 D-2
(会津若松市歴史資料センター)

先人にあこがれ、郷土に誇りをもつ学びの場として、会津の歴史や文化、先人について分かりやすく展示しています。

◆9:00~17:00(入館は16:30まで)/月曜(祝日の場合は翌日)・12月29日~1月3日休館/入館無料 ☎0242-27-2705

●ハイカラさん・あかべえバス停「鶴ヶ城三の丸口」から徒歩5分



あいづほんこう にっしんかん
会津藩校日新館 **河東町** 市街区 A-2

藩校日新館を復元した施設で、当時の会津藩士の少年たちの勉強ぶりを知ることができます。

◆9:00~17:00(入館は16:00まで)/年中無休/大人1,800円・中高生900円・小学生800円・団体(20名以上)大人1,500円・中高生800円・小学生700円 ☎0242-75-2525

●会津若松駅から車で15分



あいづむら
会津村 **河東町浅山** 市街区 A-2

季節の花を楽しめる大庭園と会津惣母大観音像、伝統的家屋の曲り屋などがあります。

◆4月~11月(平日)9:00~16:00(土日祝日)~17:00/12月~3月10:00~16:00 ※1時間前入場締切/年中無休/大人500円・中高生400円・小学生300円・団体(10名以上)大人450円・中高生350円・小学生250円 ☎0242-75-3434

●会津若松駅から車で15分



あいづみんぞくかん
会津民俗館 **猪苗代町** 市街区 A-2

国重要文化財の旧馬場家住宅など、貴重な民俗資料を展示しています。

◆9:00~16:30(4月~10月)・9:30~16:00(11月~3月)/春休み・GW・夏休みを除く/火曜定休、冬期(11月20日~3月20日)は年末年始、祝祭日を除き火~金曜まで休館/大人500円・大、高、中学生360円・小学生260円(20名以上団体割引あり) ☎0242-65-2600

●猪苗代駅から車で10分



のぐち ひでよ きねんかん
野口英世記念館 **猪苗代町** 市街区 A-2

世界的な細菌学者野口英世の生涯と業績を分かりやすく紹介。体験型の展示で子どもから大人まで楽しく学べる博物館。とくに感染症ミュージアムもできました。

◆9:00~17:30(11月~3月は16:30まで)最終入場30分前/感染症ミュージアムとの共通券:大人1,200円・小中学生550円/12月1日~3月15日は野口英世記念館のみ大人800円・小学生400円/年中無休(年末年始除く) ☎0242-65-2319

●猪苗代駅から車で10分

●ハイカラさん・あかべえバス停「まちなか周遊バスハイカラさん」とあかべえの停留所



会津ゆかりの主な人物

歴史上の人物に想いを寄せながら
城下町を歩いてみませんか。

① 蒲生氏郷 弘治2年～文禄4年(1556～1595) 市街図 C-3

戦国武将のエリート



レオの洗礼名をもつキリシタン大名で、一流の茶人でもありました。豊臣秀吉の右腕として活躍し、天正18(1590)年に会津の領主になると、天守閣を築くとともに、黒川の地名を若松と改め、

外堀によって武士と町人の住まいを分けるなど、城下町を本格的に整備しました。また、酒や漆器などの産業振興にも力を入れました。

③ 保科正之 慶長16年～寛文12年(1611～1672) 市街図 D-3

江戸幕府を安定させた名君



会津松平家の藩祖で、三代将軍徳川家光の母違いの弟。寛永20(1643)年に最上(山形市)から会津に移りますが、将軍の補佐役として幕政に関わることが多くありました。殉死の禁止や江戸大火での復興などで大活躍をしました。江戸城天守閣再建の話に「そんなお金があったら城下の復興に使うべきだ」と反対しました。

⑤ 松平容保 天保6年～明治26年(1835～1893) 市街図 D-1

義を重んじた最後の殿さま



幕府の命令で幕末の荒れた京都の治安を守るために、京都守護職に就きました。京都では孝明天皇の厚い信頼を得ましたが、幕府を倒す勢力との間で戊辰戦争が起こりました。会津藩は最後まで戦いましたが、1ヶ月に及ぶ籠城戦の末、鶴ヶ城を新政府軍に明け渡しました。明治元(1868)年9月22日(旧暦)のことです。(会津藩主松平家墓所に墓と入口に解説板)

② 千少庵 天文15年～慶長19年(1546～1614) 市街図 D-3



千利休の子、少庵は会津に逃れる

豊臣秀吉によって千利休は切腹を命ぜられました。子の少庵は蒲生氏郷を頼って会津へと逃れました。滞在中、少庵は茶室麟閣を建てました。少庵の子が宗直で、その後現在に至るまで千家茶道は続いています。(鶴ヶ城に麟閣を移築復元)

④ 田中玄幸 寛延元年～文化5年(1748～1808) 市街図 D-1



日新館の生みの親

財政難の藩を立て直すために大改革を行った会津藩の家老で、藩校日新館を作り、人材の育成につとめました。墓は遺言どおり、鶴ヶ城を望む小田山山頂にあります。(国道118号沿い、若松商業高入口に解説板)

⑥ 飯沼貞吉 安政元年～昭和6年(1854～1931) 市街図 A-1



白虎隊自刃の証言者

首刃した白虎隊士ただ一人の生存者。喉に刀を突き刺しましたが、奇跡的に一命をとりとめました。後に電信技師となり、仙台で亡くなりました。彼の証言により白虎隊の悲劇は後世に伝えられました。(飯盛山に墓と案内板)

⑦ 山本覚馬・新島八重 文政11年～明治25年(1828～1892) 弘化2年～昭和7年(1845～1932)



同志社大学の創立に尽くした兄妹

覚馬は会津藩大砲頭取で、戊辰戦争後は失明しながらも京都府顧問、商工会議所会頭を務め、やがてキリスト教に共感し、新島襄とその妻であり、妹の八重と共に同志社大学の創立に力を尽くしました。

八重は戊辰の戦いでは男装し、肩に連発銃をかついで城に入り、立てこもるといふ男勝りの女性でした。戦後は兄を頼りに京都に出て、新島襄と知り合い、結婚しました。(米代の生誕地に碑)

⑧ 中野竹子 嘉永3年～明治元年(1850～1868) 市街図 B-4



薙刀をふるって戦うも…

戊辰戦争で戦った女性達は、後に娘子軍と名付けられました。隊長格の竹子は敵弾に当たり、母のこうと妹優子は、敵の手に渡る前に竹子の首を涙ながらに持ち帰りました。竹子は18歳でした。(神指町に殉節碑)

⑨ 山川大蔵(治)・健次郎 弘化2年～明治31年(1845～1898) 安政元年～昭和6年(1854～1931)



苦難を乗り越え、名を成した兄弟

大蔵は彼岸獅子を筆頭に、新政府軍に包囲された城に入るといふエピソードを持つ名将で、晩年弟の健次郎と共に『京都守護職始末』を著しました。健次郎は日新館きつての秀才で、明治4年アメリカに留学、エール大学で物理学を学び日本人初の博士号を取りました。後に東京帝国大学総長などを歴任し、明治の知性といわれました。(東栄町の生誕地に案内板)

⑩ 近藤勇 天保5年～慶応4年(1834～1868) 市街図 C-1



新選組局長、会津に眠る

天寧寺にある墓は会津に来軍した副長土方歳三の手で建てられたといわれています。(東山町天寧寺入り口に解説板)

⑪ 野口英世 明治9年～昭和3年(1876～1928) 市街図 C-3



ノーベル賞候補にもなった細菌学者

千円札の肖像でおなじみになった英世は1歳半のときに左手にやけどを負い、手術を受けた会陽院の渡部鼎のもとで多感な青春時代を書生として過ごしました。その後、東京に出て、さらに医学の勉強に励みました。アメリカに渡った英世は多くの研究成果を上げ、世界的に有名になりましたが、アフリカのガーナで黄熱病に感染して亡くなりました。

⑫ 松江豊寿 明治5年～昭和31年(1872～1956) 市街図 C-3



捕虜にやさしく

第一次世界大戦時の板東俘虜収容所長時代にドイツ兵俘虜を人道的に扱い、住民と交流させ、俘虜たちによって日本初の交響曲「第九番」が演奏されました。後に第9代若松市長となりました。(神明通りに解説板)

★人物はほぼ年代順に並んでいます。番号は市街図と対応しています。人物の年号、数字は生没年です。

誠 ⑩ 新選組ゆかりの人物
⑪ 野口英世ゆかりの人物

✿ ⑧ 八重の桜 ゆかりの人物

七日町通りエリア

毎月7の付く日に市が立ったところから名づけられた町で、城下町の中心、大町四ツ角を起点とした会津五街道のうち越後街道、米沢街道、日光街道が通る、西の玄関口でした。現在も昔ながらの蔵や木造、洋館の店が点在するなつかしい町並みを見せています。



城下町を歩こう。



至あいつかわくち (只見線)
至あさくさ (会津鉄道-野岩鉄道-東武鉄道)

- 主な史跡
- 主な観光施設
- 体験学習施設
- ①-⑫ 会津の先人ゆかりの地
- ◇ 歴史的景観指定建造物
- ▲ まちの駅
- ✿ 「八重の桜」ゆかりの地
- 🏯 新選組ゆかりの地
- 👤 野口英世ゆかりの地
- H ホテル・旅館
- P 公営無料駐車場
- 🏥 病院・医院
- 🚔 警察・交番
- 🏪 コンビニエンスストア
- 🏦 銀行
- ♿ 車椅子用トイレ
- 📮 郵便局
- 🚏 ハイカラさん・あかべえバス停
- 🚏 エコろん号バス停
- 🏠 観光案内所
- 🗺️ 観光案内所(英語対応)
- 🚗 車両一方通行
- 📶 信号機
- 📍 ピンとピンの間の数字は距離を表しています。
- 🚶 城下町レンタサイクル

一之町・馬場通りエリア

大町四ツ角から馬場通りまで東に延びる通りを一之町と呼んでいます。ここも蒲生氏郷からの由緒ある通りで、明治以降、金融、通信、官庁などが設置されました。馬場通りは現在の市役所から北に延びる通りで、かつては大町通りと同様に特権商人が多く居住した場所です。

博労町 甲賀町通りエリア

博労町は蒲生氏郷が博労(牛馬を売り買いする仲介人)を多く住ませた町で、毎年馬市が開かれていたといわれています。その後、会津の殿様が参勤交代で往来する重要な通りとなりました。甲賀町は氏郷が近江(滋賀県)の日野から連れてきた家来や職人を居住させたので、日野町と名付けましたが、加藤時代に「火の町」と同じ読み方なので、近江国の郡名から甲賀町と改めました。現在も石垣が残っている甲賀町口郭門は、追手門(正門)として重要な場所でした。

野口英世青春通り

蒲生氏郷時代に、城下町の真ん中として「札の辻」が立てられた大町四ツ角をはさんで南北に延びる通りです。世界的な細菌学者の野口英世が幼年期に手の手術を受け、のちに医学を学ぶために青春時代を過ごした町でもあります。
※野口英世の生家と記念館は、猪苗代湖畔にある。問い合わせ/野口英世記念館 ☎0242-65-2319

北出丸大通り

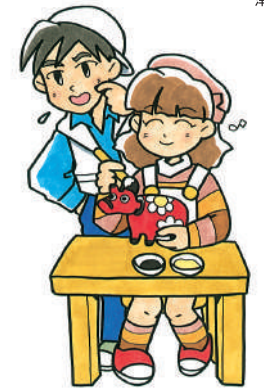
甲賀町の南につながる石畳歩道の広い通りで、家老西郷邸をはじめ、上級武士の屋敷が建ち並んでいました。戊辰戦争で会津が敗れ、藩主松平容保が新政府軍に降伏して調印式を行った場所でもあります。この時、新政府軍代表の席に朱の布が敷かれましたが、会津藩士たちはこの日の屈辱を忘れないようにと、この布を小さく寸断して分け合ったといわれています。

いにしえ夢街道エリア



城下町の東の郊外、東山温泉入り口と白虎隊の墓がある飯盛山をむすぶ通りです。街道沿いには観光施設や体験施設、茶屋などがあり、山すそには史跡や寺、神社などが点在して歴史散策にもピッタリの場所です。

- 主な史跡
- 主な観光施設
- 体験学習施設
- ①-⑫ 会津の先人ゆかりの地
- ◇ 歴史的景観指定建造物
- ▲ 城下町レンタサイクル
- ▲ まちの駅
- ✿ 「八重の桜」ゆかりの地
- 🏯 新選組ゆかりの地
- H ホテル・旅館
- P 公営無料駐車場
- 🏥 警察・交番
- 🏪 コンビニエンスストア
- ♿ 車椅子用トイレ
- 📮 郵便局
- 🚏 ハイカラさん・あかべえバス停
- 🏠 観光案内所
- 🚗 車両一方通行
- 📶 信号機
- 📍 ピンとピンの間の数字は距離を表しています。
- 🚶 「八重の桜」ゆかりの地
- 🏠 新選組ゆかりの地



見学施設・体験施設 エリア別 所要時間

● 主な史跡 ■ 主な観光施設 ■ 体験学習施設

エリア外

- 会津藩校日新館
- 野口英世記念館
- 会津民俗館
- 会津藩校日新館 (坐禅など各種体験)
- 漆器工房鈴木(会津塗り蒔絵)
- 丸祐製作所(木地挽き)
- 羅羅屋(ランドセル工場見学)



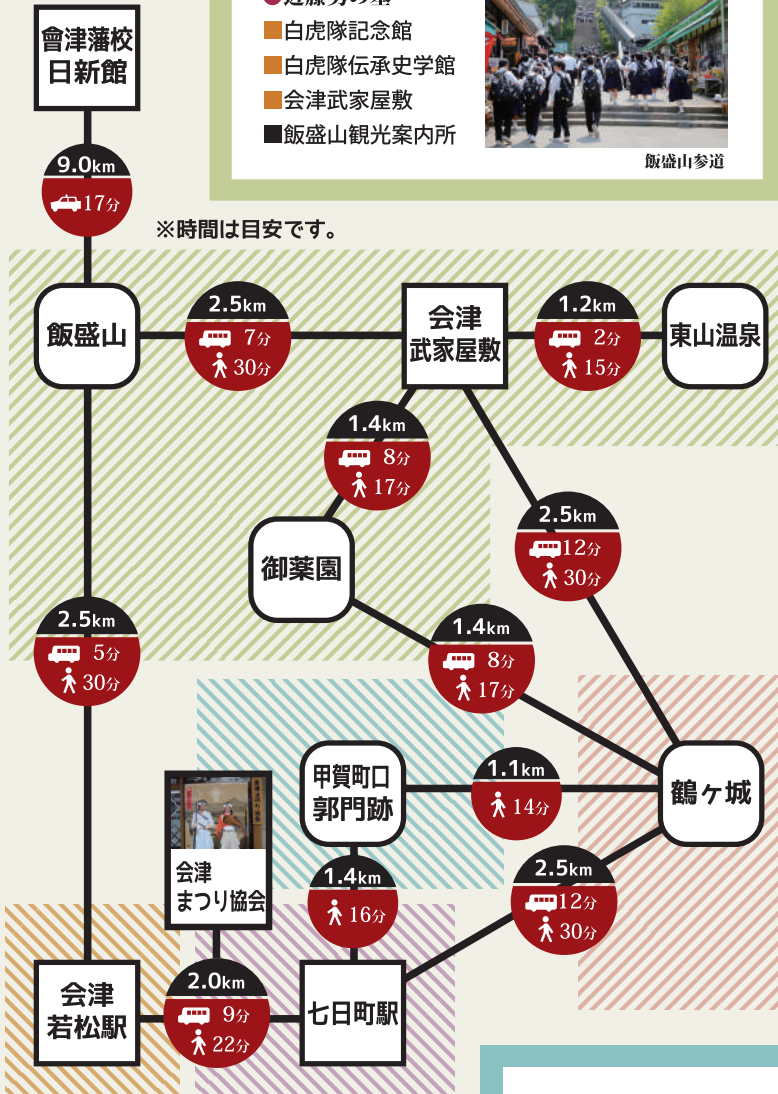
会津藩校日新館

会津若松駅 周辺エリア

- 西軍墓地(東明寺)
- 会津町方伝承館 (民芸品販売・観光案内所)
- 会津町方伝承館 (赤べこ・起き上がり小法師絵付け)
- 笑美 (赤べこ・柿渋べこ絵付け)
- 山田民芸工房 (起き上がり小法師絵付け)
- 漆芸福文(会津塗り蒔絵)
- みんなの居場所「まる。」 (会津お木あがりこぼし・赤べこストラップ総付け)
- 会津まつり協会(観光案内)
- 会津若松駅観光案内所

七日町通りエリア

- 阿弥陀寺(東軍墓地、御三階など)
- 福西本店
- 野口英世青春館
- 昭和なつかし館
- 白木屋資料館
- 末廣酒造嘉永蔵



※時間は目安です。

いにしえ夢街道エリア

- 白虎隊十九士の墓
- さざえ堂
- 旧滝沢本陣
- 会津藩主松平家墓所
- 御薬園
- 天寧寺
- 近藤勇の墓
- 白虎隊記念館
- 白虎隊伝承史学館
- 会津武家屋敷
- 飯盛山観光案内所



- アカベコランド飯盛山店(赤べこ絵付けなど)
- 番匠(赤べこ絵付けなど)
- 松良(白虎隊着付け・各種絵付け)
- 会津慶山焼(陶芸)
- 会津幸泉小法師(赤べこ・白虎刀絵付けなど)
- 美工堂・ヒューマンハブ(漆の白虎刀体験など)
- 会津武家屋敷(赤べこ絵付け、弓道、ガラス絵彫りなど)
- 菓子工房がぶり(お菓子づくり)
- 御薬園(茶道体験)

タクシーでの所要時間と料金



※所要時間・料金はあくまでも目安であり、気候・ルート・道路状況などで変動もございます。

鶴ヶ城周辺エリア

- 鶴ヶ城・麟閣
- 藩校日新館天文台跡
- 会津藩家老西郷頼母邸跡
- 会津藩家老内藤家跡白露天
- 県立博物館
- まなべこ(歴史資料センター)
- 鶴ヶ城会館(観光土産販売)
- 茶室麟閣(お抹茶一服体験)
- 鶴ヶ城会館(赤べこ絵付け)
- 鶴ヶ城観光案内所



鶴ヶ城

甲賀町口周辺エリア

- 甲賀町口郭門跡
- 蒲生氏郷の墓
- 鈴善漆器店 会津塗伝承館 (会津塗り蒔絵など)
- 山形屋本店(会津絵ろうそく絵付け)
- 小澤ろうそく店(会津絵ろうそく絵付け)
- 竹藤(唐人凧・風車作り)



甲賀町口郭門跡

会津若松
巡り

まちなか散策モデルコース

会津若松市ではまち歩きがおすすめ。街角や路地裏に小さな歴史を感じることができます。新しい発見があるかもしれませんね。伝統工芸品の体験も組み入れながら歴史探訪のコースを紹介しましょう。

※ 立ち寄り先の解説は「史跡を訪ねよう」「博物館・資料館・美術館」「会津ゆかり

の主な人物」ページを参照してください。

※ 昼食時間は含んでおりません。

凡例



交通事故に注意し、楽しく散策しましょう。

① 会津の伝統文化にふれよう 約4時間30分

- 鶴ヶ城会館... 鶴ヶ城... 体験(絵ろうそく)... 末廣酒造嘉永蔵... 昭和なつかし館... 体験(会津塗り蒔絵)

② 野口英世を学ぼう 約4時間

- 鶴ヶ城会館... ①野口英世洗礼の地... 末廣酒造嘉永蔵... 旧会陽医院(野口英世青春館)... 野口英世青春広場... ③若松栄町教会... 体験(絵ろうそく)... 鶴ヶ城

③ 七日町通りの町並みを見よう 約4時間

- 鶴ヶ城会館... 鶴ヶ城... 阿弥陀寺(新選組高藤一の墓・御三階・東軍墓地)... 体験(絵ろうそくまたは赤べこ)... 町並み散策... 会津新選組記念館... めぐりあい観音・まち歩きスイーツ&カフェ... 清水屋旅館跡... 鶴ヶ城会館

④ 戊辰戦争を訪ねよう 約3時間

- 飯盛山(白虎隊士の墓・自刃の地)... 大龍寺(新島八重の実家山本家墓所)... 愛宕神社・天寧寺(新選組近藤勇の墓)... 美工堂・ヒューマンハブ... 会津藩主松平家墓所入口... 会津武家屋敷(家老西郷頼母邸跡など)

自分たちだけのモデルコースを作ろう!!

まちなか周遊バス ハイカラさん・あかべえ

会津若松市内を走るレトロ調ボンネットバス。
ちょっと気どった小さな旅のまちなか巡りにご利用ください。

(補助ステップ・車イス用リフト付)

※混雑時は、異なる車両になる可能性もあります。



ハイカラさん



あかべえ

- まちなか周遊バス1回乗車…………… 大人250円・小学生130円
- 同専用1日フリー乗車券販売所…………… 大人700円・小学生350円

会津バス駅前案内所・会津バス発着ターミナル・会津武家屋敷
東山温泉観光協会・鶴ヶ城観光案内所・飯盛山観光案内所・御薬園
会津町方伝承館・会津若松旅館ホテル組合加盟宿・七日町駅カフェ

フリー乗車券は、事前に上記販売所でお買い求めください。車内では売っておりません。

■ 運行についてのお問い合わせ

会津バス

☎0242-22-5555 (7:00~21:00)



まちなか
循環バス

ekoron

エコル号



往年の路面電車を思わせるシルエットが印象的で、ウッド床の車内も異国情緒漂う洒落た造りになっています。食用廃油を精製したバイオ燃料を使用し、環境にやさしい循環バスです。

運賃 1回券 210円(子供110円) 1日券 500円(子供250円)

※チケットは車内でお求めください。 広田タクシー ☎0242-75-2321

貸切タクシー 【料金表目安】単位:円

乗客定員／ 普通車=4名 ジャンボ=9名

2時間コース		3時間コース		3時間30分コース	
普通車	ジャンボ	普通車	ジャンボ	普通車	ジャンボ
14,680	22,120	22,020	33,180	25,690	38,710

※ 料金はタクシー会社によって多少違います。ご利用の際は、各タクシー会社にお問い合わせください。

あいづタクシー	☎0242-38-1234	
会津交通	☎0242-26-6655	全ての車種に対応
白虎タクシー	☎0242-29-0101	ジャンボは無
葵観光タクシー	☎0242-37-1533	
広田タクシー	☎0242-75-2321	全ての車種に対応

デジタルコンテンツ体験 ～楽しく学べる～

●スマートシティ会津若松の取り組み

会津若松市ではデジタル技術を活用し住みやすいまちづくり「スマートシティ会津若松」を推進しています。市内のIT企業と連携し、教育旅行でも学びと体験を融合したデジタルコンテンツを造成しました。

1 農産物収穫と需給マッチングサービス「ジモノミッケ」! 出品・購入体験

野菜の収穫体験と、生産者と飲食店などをつなぐ需給マッチングサービス「ジモノミッケ」をタブレットやスマホで体験します。露地野菜とハウス野菜があるので雨の日も安心。野菜は発送し自宅にお届けします。



■場所：未来ノウジョウ
(会津若松市神指町中四合字小見前)

■体験時間：90~120分

■料金：3,500円(野菜・送料込み)

※離島等に発送する場合、送料は追加になる場合があります。

■受入人数：15人まで

■定休日：土日祝

■申込：会津若松観光ビューロー TEL0242-23-8000 aibase@aizukanko.com
(コンテンツの詳細は「NPO法人未来のチカラ(Tel0242-85-6735)まで」)

※操作体験もしますので、スマホなどのインターネットにつながる端末をご用意ください。



2 食べて学ぶ、未来の地球～スマートゴミ箱で考えるフードロス体験～

計り売りのレストランで昼食をとりながら、フードロス問題や地産地消の魅力についてお話を聞きます。デジタル技術を活用した「スマートゴミ箱」を通して自分が食べ残した量を可視化。ゴミ問題について考えます。



■場所・申込：あゆむCafé TEL0242-93-8717
(会津若松市東栄町1-77 AiCT交流棟1階)

■体験時間：昼食込み60分

■料金：1グループ3,000円

■受入人数：10人まで

■定休日：日祝

※昼食代は利用者負担、14日前間までに申し込みください。



3 会津木綿のデジタルプリント体験

見て・触って・造って学ぶデジタルプリント体験。会津木綿にイラストや名前などをいれるプリント体験を通して、伝統とICT技術を掛け合わせた伝統産業が抱える課題解決の糸口や取り組みを学びます。作ったオリジナルコースターはお土産に持ち帰ることができます。



■場所・申込：
ヒューマンハブ天寧寺倉庫
TEL：0242-27-3200

《美工堂》
(会津若松市天寧寺町7-38)



(動画)

■体験時間：60分

■料金：1,800円(会津木綿コースター付)

■受入人数：10人まで

■定休日：年末年始(他不定休)



会津漆器

天正18年(1590)に蒲生氏郷が領主になり、近江の木地師や塗師を会津に移住させてから本格的に作られました。江戸時代には蒔絵、金箔などの技術改良をし、有数の漆器の産地となりました。

起き上がり小法師



転んでもすぐに立ち上がり、粘り強さと健康のシンボルとして縁起が良いとされています。家族の人数より1個多く買う習わしになっており、十日市には欠かせない縁起物です。



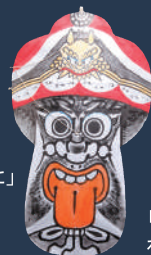
会津天神

学問の神様にあやかり、子供のすこやかな成長をねがう伝統玩具のひとつ。



風車

羽を豆で止めることから「ママで元気に働けるように」との願いが込められた正月の縁起物です。



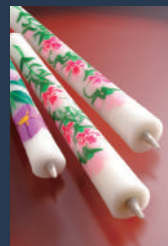
会津唐人風

「べろくんだし」ともいわれ、戊辰戦争の時に籠城中の鶴ヶ城から士気を鼓舞するために揚げられたといわれています。



赤べこ

起源は平安時代にまでさかのぼるといわれている会津の伝統的な張り子玩具。べこは会津弁で牛のことです。



会津絵ろうそく

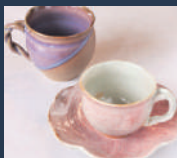
宝徳年間(1450頃)、領主輩名盛信が漆樹の栽培を奨励したことに始まり、蒲生氏郷や保科正之が保護奨励したことによって本格的に作られるようになりました。主に神仏用や結婚式などで飾られ、武家社会で珍重された高級品でした。

素朴な味わいのある、会津の伝統的な焼き物です。



会津木綿

領主加藤嘉明が寛永4年(1627)に会津に移った時、伊予松山から織師を招いて伝習したのが起源といわれ、色鮮やかな縞模様特徴です。



会津慶山焼

会津桐製品



桐下駄やタンスなど木目が美しい会津桐は高い評価を受けています。琴の材料としても日本一の素材です。

匠の技

会津の物産

長い時間をかけて守ってきた自慢の伝統の品々。

※料金等のデータは2026年2月現在です。

とう 陶芸

好みの器を作ったり、茶碗や皿に自由な絵を描こう。

- ◆会津慶山焼 東山町天寧 市街D-C-1 ☎0242-26-2507 ⑥元日・体験は月曜日休/●手びねり(湯呑)1,400円・60分/●絵付け(湯呑)1,000円・(マグカップ)1,200円・(皿)1,100円・40分/1~100名/※要予約※出張体験も可

会津 絵ろうそく

- ◆ほしばん絵ろうそく店 七日町 市街B-4 ☎0242-27-1873 ⑥12/31~1/3 / (教育旅行限定)1本箱入(絵付け)1,100円・2本箱入(絵付け)2,000円・60分・3~70名
- ◆小澤ろうそく店 西栄町 市街C-3 ☎0242-27-0652 / ろうそく絵付け(丸)1個750円/手作りろうそく絵付け(3号約13cm)1,000円・(5号約15cm)1,100円/60分・1~40名・要予約※出張体験可

- ◆窯元流紋焼 会津美里町 市街D-3 ☎0242-56-2221 ⑥元日・火曜日/●手びねり1,200円・60分・1~120名 ●口クロ体験2,900円・15~20分・1~40名 ●絵付け850円~・40分・1~120名/※10名以上は要予約 ※出張体験も可

- ◆酔月窯 会津美里町 市街D-3 ☎0242-56-3103 ⑥火曜日/●手びねり(絵付けまで体験可)1,500円~・120分以内・1~80名/●絵付け800円~・60分・1~100名/※要予約 ※出張体験も可

上品で華やかな絵柄の絵ろうそく。武家が使用した会津伝統の工芸品です。

- ◆山形屋本店 上町 市街C-2 ☎0242-22-5769 / べこキャンドル(小)880円・(大)1,320円・こぼしキャンドル770円・60分・1~30名/※出張体験も可 / ④有
- ◆幸泉小法師 一箕町八幡 市街A-1 ☎0242-85-6218 / 1本(約15cm)1,045円・40分・1~80名/※要予約
- ◆民芸の館 松良 飯盛三丁目 市街A-1 ☎0242-24-2503 / 1本880円・30分・1~120名/※要予約※出張体験可

伝統産業

手作り体験

木地挽き

轆轤を使用してペン立てに刃物でスジを入れる体験です。

- ◆丸柘製作所 町北町 市街A-3 ☎090-9530-6537(荒井) ⑥不定休/1,000円・30~60分・1~6名/※要予約

- ◆[うるし-じ] 天寧寺町 市街D-1 ヒューマンハブ天寧寺倉庫 ☎0242-27-3200 ⑥年末年始/会津塗 漆塗り箸(はし)・研(と)ぎ出し・螺鈿(らでん)細工3,300円・30分/卵殻(らんかく)細工4,400円・30分/置き平目砥(と)ぎ4,400円・30分

会津漆器・蒔絵

会津漆器のお椀やお盆にあなたのデザインを描いてみませんか。

- ◆鈴善漆器店 中央一丁目 市街B-3 会津塗伝承館鈴善 ☎0242-22-0680 / 蒔絵(汁椀・銘々皿他)・(学生)1,800円~・(大人)3,500円~/60分~120分/2~30名/※要予約
- ◆漆器工房鈴武 門田町漆器団地 市街D-3 ☎0242-27-9426 ⑥不定休/1,320円~2,640円ほか・60分・2~40名/※要予約
- ◆漆芸福文 中央一丁目 市街B-3 ☎0242-22-2846 ⑥不定休/蒔絵(汁椀・皿・宝箱・手鏡)小中学生1,300円~1,600円・一般2,000円~・60分・1~20名



手作り体験

郷土民芸

工芸

おあこぼし 起き上がり小法師

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 1,300円・60分・1～180名 / ※10名以上要予約

◆山田民芸工房 七日町 市街B-4
☎0242-23-1465 ㊿月曜日、不定休あり / 1,200円・60分・1～30名 / ※要予約 ※4月～10月

◆會津藩校日新館 河東町 市街A-2
☎0242-75-2525 / 1個600円・40分・10名 / ※要予約 ※入場料別途

◆幸泉小法師 一箕町八幡 市街A-1
☎0242-85-6218 / 2個セット(約7cm×2)箱入1,045円・40分・1～80名 / ※要予約

◆笑笑(術)荒井工芸所 中央一丁目 市街B-3
☎0242-24-0020 ㊿不定休 / 1,300円・40分・2～40名 / ※前日まで要予約

◆鶴ヶ城会館 追手町 市街D-2
☎0242-28-2288 1,320円 / 40分1～100名 / グループ・団体は要予約

◆會津町方伝承館 大町二丁目 市街B-3
☎0242-22-8686 ㊿月曜日(祝日の場合は翌日)、12/31～1/4 / 660円・木綿オブション770円・30分・1～20名 / ※5名以上要予約

赤べこ絵付け

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 1,300円・60分・1～180名 / ※10名以上要予約

◆笑笑(術)荒井工芸所 中央一丁目 市街B-3
☎0242-24-0020 ㊿不定休 / 1,300円・60分・2～40名 / ※前日まで要予約

◆鶴ヶ城会館 追手町 市街D-2
☎0242-28-2288 / 1,320円・40分・1～100名 / ※グループ・団体要予約

◆會津武家屋敷 東山町院内 市街D-1
☎0242-28-2525 / 1,250円・30分・1～40名 / ※要予約 ※入場料別途

◆會津藩校日新館 河東町 市街A-2
☎0242-75-2525 / 1,500円・40分・1～80名 / ※要予約 ※入場料別途

◆幸泉小法師 一箕町八幡 市街A-1
☎0242-85-6218 / 1個(約15cm)箱入1,320円・40分・1～80名 / ※要予約

◆會津町方伝承館 大町二丁目 市街B-3
☎0242-22-8686 ㊿月曜日(祝日の場合は翌日)、12/31～1/4 / 1,300円・40分・1～20名 / ※5名以上要予約

◆カツラデザインルーム 本町 市街C-4 (会津干支小法師)

☎0242-28-6651 ㊿不定休 / 会津干支小法師・起き上がり小法師 / 800円・60分・1～6名 / ※要予約

◆民芸の館 松良 飯盛三丁目 市街A-1

☎0242-24-2503 / 中1個1,100円・30分・1～120名 / ※要予約

◆会津雑貨商 ぎずな 七日町 市街B-4

☎0242-24-0227 ㊿不定休 / (2個セット)990円・30分・1～15名

◆小澤ろうそく店 西栄町 市街C-3

☎0242-27-0652 ㊿不定休 / 1,400円・60分・1～40名 / ※要予約

◆みんなの居場所「まる。」大町二丁目 市街A-3

☎0242-93-8488 ㊿月、土、日曜日 / こぼしシリーズ / ひのきのたまご、湯玉を使用(会津木綿やそばはん玉・キーホルダーパーツで自由にカスタマイズ) 会津のお木あがりこぼし5.5cm(置物)1,500円、会津のお木あがりこぼしキーホルダー 1,500円 / 20～30分 1～20名(要予約) ※会津塗りバージョンもあります。

◆アカベコランド飯盛山店 一箕町八幡 市街A-1

☎0242-23-9945

◆アカベコランド七日町店 七日町 市街B-4

☎0242-23-9190 ㊿年末年始 / 990円・30分～60分 / (白素材)1,250円・60分～90分 / いずれも最大70名

◆みんなの居場所「まる。」大町二丁目 市街A-3

☎0242-93-8488 月、土、日曜日 / あかべこシリーズ / ひのきのたまご、湯玉を使用(会津木綿やそばはん玉・キーホルダーパーツで自由にカスタマイズ) 会津のころりんべこ(置物)1,500円 20～30分 1～20名、赤べこキーホルダー 1,500円 20～30分 1～20名

◆民芸の館 松良 飯盛三丁目 市街A-1

☎0242-24-2503 / 1,300円(料金はサイズによって変わる)・30分・1～120名 / ※要予約

◆会津雑貨商 ぎずな 七日町 市街B-4

☎0242-24-0227 ㊿不定休 / 1,250円・20～30分・1～15名

◆アカベコランド 一箕町八幡 市街A-1

☎0242-23-9945 一箕町八幡 市街A-1
☎0242-23-9190 七日町 市街B-4
㊿年末年始 / (赤素材)1,250円・30分～60分・最大70名

◆工房やまが 和田一丁目 市街B-1

☎0242-26-4123

◆やまが飯盛山店 飯盛一丁目 市街A-1

☎0242-23-4020 ※冬期休業
1,300円・30～60分・1～20名 (電話またはWebで要予約)

その他のおもしろ体験

会津ならではのユニークな体験を
用意しています。

【白虎刀絵付け】

◆民芸の館 松良 飯盛三丁目 市街A-1
☎0242-24-2503 / 990円・30分・1～120名 / ※要予約

◆幸泉小法師 一箕町八幡 市街A-1
☎0242-85-6218 / 黒刀サイズ2種1,320円～・40分・1～80名 / ※要予約

◆会津雑貨商 ぎずな 七日町 市街B-4
☎0242-24-0227 ㊿不定休 / (刀サイズ3種類)880円・30分・1～15名

◆會津藩校日新館 河東町 市街A-2
☎0242-75-2525 / 1,500円・1～80名・40分

【会津唐人風・風車】

◆竹藤 中央一丁目 市街C-3
☎0242-22-1068 ㊿水曜日 / 9:30～15:00 / 唐人風1,200円・60分・3～6名 / 風車850円・60分・3～10名

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 会津唐人風1,300円・60分・1～180名 / ※10名以上要予約

【会津ダルマの絵付け】

◆笑笑(術)荒井工芸所 中央一丁目 市街B-3
☎0242-24-0020 ㊿不定休 / 1,300円・40分・2～40名 / ※前日まで要予約

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 会津祈願ダルマ1,300円・60分・1～180名 / ※10名以上要予約

【ガラス絵彫り】

グラインダーでガラス器に絵を彫ります。

◆会津武家屋敷 東山町院内 市街D-1
☎0242-28-2525 / タンブラー 1,100円・40分・1～40名 / ※要予約 ※入場料別途

【会津切り絵】

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 1,300円・60分・1～150名 / ※10名以上要予約

【アクセサリー】

◆鈴木屋利兵衛 大町一丁目 市街B-3
☎0242-22-0151 ㊿不定休 / ストラップ・プレスレット1,100円～ / 30分～1～10名 / ※要予約

【白虎アート】

◆民芸の館 松良 飯盛三丁目 市街A-1
☎0242-24-2503 / リサイクルの特殊な絵の具で何でもアート(写真立て・コップ・ガラス皿)990円～1,100円・鶴ヶ城の絵付け1,650円・30分・1～120名 / ※要予約

【街歩き着物】

◆会津雑貨商 ぎずな 七日町 市街B-4
☎0242-24-0227 ㊿不定休 / 6,600円(2時間まで)・1名 / ※要予約

【あかべえ土鈴】

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目 市街B-1
☎0242-27-4358 / 1,300円・60分・1～180名 / ※10名以上要予約

◆会津雑貨商 ぎずな 七日町 市街B-4

☎0242-24-0227 ㊿不定休 / 1,300円・30分 1～15人

【ゼリーろうそく作り】

◆小澤ろうそく店 西栄町 市街C-3
☎0242-27-0652 ㊿不定休 / 1,200円・60分・1～40名・お持ち帰り用品付 / ※要予約

【香道体験】

◆小澤ろうそく店 西栄町 市街C-3
☎0242-27-0652 ㊿不定休 / 500円・30分～45分・1～15名

【プリント体験】

◆美工堂・ヒューマンハブ 天寧寺町 市街D-1
☎0242-27-3200 ㊿年末年始 / 巾着(きんちゃく)への会津型プリント 1,650円・30分 / 会津木綿コースターへの会津型印刷 2,750円・30分 / 会津木綿ポーチへの会津型印刷 4,840円・30分

【会津型染織】

◆T SUMUGI 七日町 市街B-4
☎090-6640-0087 ㊿月・火曜日 / 機織り1,500円・ハンカチ2,000円・ポーチ2,500円 / 30分～60分・1～4名

工場見学体験

【ランドセル製造】

◆羅羅屋 河東町工業団地 市街A-1
☎0242-23-8111 ㊿日曜日、土曜不定休 / ●作業工程見学・無料・60分 / ●キーホルダー・バスケース作り500円・30分～45分・10～40名(25名以上は2グループに分けて) / ※要予約

【会津木綿製造】

◆山田木綿織元 七日町 市街B-4
☎0242-22-1623 ㊿土曜日曜 / 9:00～16:00 / 見学無料・1～10名

文武研修体験

【心身鍛錬】

心と体を鍛える。

◆会津武家屋敷 東山町院内 市街D-1

☎0242-28-2525 / 4月～11月 / 弓道(4射)200円・10分・1立ち1～5名 / ※10名以上は要予約 ※入場料別途

◆會津藩校日新館 河東町 市街A-2

☎0242-75-2525 / ●坐禅1,500円・40分 / ●茶道1,500円・45分 / ●弓道(5射)500円・10分 / ※要予約 ※入場料別途



会津馬肉

日本三大馬肉の一つといわれ、切り身が桃色であることから「桜」と呼ばれています。ヒレやロースなどの刺身は極上の旨みと柔らかさがあります。

☎0242-2338000
「お問い合わせ」
（財）会津若松観光ビューロー

ブロイラーの2～3倍の飼育日数をかけ、自由に動き回れる環境（平飼い）で飼育するため、肉質が際立って美味です。市内には会津地鶏を味わえる料理店が多くあります。

会津地鶏



みそ田楽



元来は武士たちの野戦料理といわれています。餅、厚揚げ・里芋などを串に刺して山椒味噌をつけて炭火で焼きます。

まんじゅう天ぷら



昔から身欠きニシン、スルメの天ぷらとともに、会津の名物で、天ぷらにすると餡の甘さが増します。



まち歩きスイーツ

城下町にはおしゃれなスイーツ店がたくさん。「まち歩きスイーツ」参加店では800円と1,000円でスイーツが楽しめます。

写真はイメージです

わっぱ飯



杉やヒノキの木を円く曲げた器に、ご飯とおかずを蒸して作った郷土食です。いろいろな種類があります。

会津ラーメン



スープが麺からんで味わたる縮れ太麺が特徴です。好みによってしょうゆ味、みそ味、しお味が楽しめます。

食べる

会津の食文化

盆地や山間地からなる会津地方には米や山菜、沢の魚介、獣肉等の食材を活かした多くの郷土料理や伝統食があります。会津の冬は雪深く、漬物などの保存食や海産物の乾物料理などが生活に根ざした食として今日まで脈々と受け継がれてきました。

手打ちそば

香り風味とも申し分ない上質なそば粉がとれる会津・喜多方地方は、日本を代表するそばの里として多くのそばファンを魅了しています。



ソースカツ丼

会津米ごはんの上に、千切りキャベツを敷き、その上に秘伝のソースに浸した揚げたてのトンカツをのせる。大正時代から親しまれてきた庶民の味です。



米

「大地、水、気候風土」といった自然環境が大きく稲作に影響するため、米は産地がそのままブランドになります。会津地方は、全国屈指の「おいしい米」の産地として認知されています。



にしんの山椒漬



身欠きにしんと山椒の葉を交互に重ね、酢と酒、醤油で漬け込みます。そのままでもよし、軽く火にあぶってもおいしいです。

こづゆ

干貝柱でだしをとって、里芋や人参、糸こんにゃくなど具だくさんの汁物。それを小さな朱塗りの手塩皿に盛った冠婚葬祭に欠かせない会津を代表する郷土料理。伝統の日本100年フードのひとつです。



カレー焼きそば

焼きそばの上にカレーをかけた注目のB級グルメ。取り扱う店によってトッピングや味わいが違います。



ぼう棒たら



会津藩主松平容保が、京都守護職を終えた際に京料理の「芋棒」を持ち帰って作らせたのがはじまりと言われてます。

手作り体験

会津郷土食

お菓子づくり



城下町には美味しい銘菓がいっぱい。おいさを体験しよう。

- ◆菓子工房がぶり 東山町院内 / 市街D-1
☎0242-29-4177 / 1月中旬～12月中旬 ●大福・フルーツパイ・まんじゅうなどのお菓子1,320円・60分・5～60名 ※要予約
- ◆なぬめ町茶房 結 七日町 / 市街C-4
☎0242-23-7302 / ●パフェ作り体験1,100円～・30～60分・4～12名 ※要予約(11:30～13:00は除く)

茶道体験

日本の伝統文化を体験しよう。美しい所作も身につきます。



- ◆御薬園 花春町 / 市街C-1
☎0242-27-2472 / FAX 0242-29-1322
●茶道体験1,000円(入園料込み)45分・4～6名
※20日前まで要予約。電話での予約不可。公式HPの申込用紙でFAXまたはメールにてご予約ください。



- ◆茶室 隣間 追手町 / 市街D-3
千家復興の地である隣間で茶の心にもふれる体験をしてみよう。☎0242-27-4005(鶴ヶ城管理事務所) / 9:00～16:00 / ●お抹茶一服体験(お点前なし) 600円・20分 / ※要予約 ※小中学生入場無料(※高校生以上入場料別)

bee watching ー蜂場体験

- ブティック テル ミエーレ Boutique del miele 柳原町四丁目 / 市街D-2 (松本養蜂総本場ビーガーデン内)
☎0242-26-1823 / 4月下旬～10月末 / ●セイヨウミツバチの巣箱観察とお話・1,980円(その他オプション有)・45～90分 / ※要予約 ※3名以下及び学生・団体は要相談



農業体験

- ◆会津若松市 グリーンツーリズム・クラブ



農業体験 ☎0242-39-1253・FAX0242-23-8180
田植え、稲刈り、野菜・果物の収穫やそば打ち体験ができます。/要予約/内容、時間、受入人数、料金等は要相談 詳しくはHPをご覧ください。(http://aizu-gt.jp)

なぜなぜ？ コーナー

なぜ、張り子の赤べこができたのですか？



昔、お坊さんたちが大きなお寺の工事をしていると、どこからともなく元気な赤い牛たちが手伝いに来てくれました。会津では牛のことを「べこ」と呼びますが、土地の人たちは福を呼び、免疫力のある丈夫な赤い牛にあやかろうと、赤い牛のおもちゃを作りはじめました。これが赤べこの由来です。

市街地の十字路は、なぜカギ型なのですか？ ※大町四ツ角(札の辻)など

領主蒲生氏郷は1590年に城下町を作る際、東から西に流れる用水路の水を一度交差点で受け止め南北に分水するために、カギ型にしたのです。残りの水は再び西に流れます。



3 会津弁大辞典

会津弁には独特のものがあります。語尾に「～し」か「～しよ」を付けると丁寧な言葉になります。例えば「ありがとうございます」は「ありがとなし」、「トイレ貸して」は「トイレ貸してくなんしよ」。とくにお年寄りとお話する場合は便利です。それでは代表的な会津弁を勉強してみましょう。

※参考文献「会津若松史 11 巻」

- ・ さすけね = 大丈夫だ 問題ない 気にしなくていいよ
- ・ あがらんしよ = お上がり下さい お食べ下さい
- ・ かすくれる = 格好をつける ・ 腹くっち = お腹いっぱい
- ・ いっちょまえ = 一人前 (早く～になれよ)
- ・ くんつえ = 下さい (ていねい語は「くなんしよ」)
- ・ まんまごせ = ごはんの仕度 食事の準備
- ・ おだる = 折る ・ むじる = 曲がる ・ ずない = 大きい
- ・ ほろく = 落としてなくす ・ おっかね = 怖い
- ・ こわい = 疲れた ・ ごせやける = 怒ってあたまにくる
- ・ うるかす = 水にひたす そのままにしてほうっておく

まちの人と
しゃべって
みなんしよ!



あいづ
食の陣

最新の情報はWEBとSNSをチェック
会津の旬の食材を味わう
あいづ食の陣

季節ごとに旬の食材を味わえる飲食店や購入できる販売店をご紹介します。詳しくはHPをご覧ください。

◆あいづ食の陣実行委員会事務局(市農政課) ☎0242-39-1253



学 校 名

氏 名

自主研修に関すること

集 合 場 所

集 合 時 間 午前 午後 時 分

緊 急 連 絡 先 ☎ - -

宿 泊 施 設 名

連 絡 先

メ モ



鶴ヶ城の歴史や魅力について、
テーマごとに学べるページはこちら⇒
事前学習や事後学習にもご活用いただけます。

